

柳津小学校だより

鳴神山



2021, 2, 4 No. 43

柳津町立柳津小学校

発行者 校長 星 潔



スキー教室がスタートします！

昨年度は積雪不足で実施できなかったため、2年ぶりのスキー教室がいよいよ明日よりスタートします。明日は5, 6年生。10日(水)に3, 4年生。12日(金)に2年生が実施します。1年生は10日(水)に、会津自然の家でそり遊びを行います。学校だよりやスキー教室のお便りにも記入した通り、新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行い、安全・安心なスキー教室が実施できるように配慮していきます。なお心配な点がある場合は、遠慮なさらず、各学級担任までご連絡いただければと思います。よろしくお願いたします。



<学校での練習の様子より>

<スキー教室における新型コロナウイルス感染症対策の確認>

- ・2月5日(金)(5, 6年生)、2月10日(水)(3, 4年生)、2月12日(金)(2年生)の3日間に分けて実施し、密を避けます。
- ・移動バスは1人2席確保し、ソーシャルディスタンスを保ちます。
- ・スキー教室中はマスク着用で実施するとともに、他団体等との接触を避けます。
- ・食事は1テーブル2名で同方向を向いて食べます。不必要な会話はしません。食べ終わったらすぐにマスクを着用させます。
- ・アルコール消毒を確実にを行います。

豆まき

2月2日の朝の時間に「豆まき」を実施しました。まず各教室で、担任よ



り節分の話を聞きました。次がいよいよ本番。5年生が各教室を回り、豆をまきました。もちろん職員室や校長室にも来てくれました。学校から「鬼」が出ていき、柳津小学校が今まで以上に笑顔あふれるすてきな学校になると思います。ありがとう、5年生。

子どものスポーツ環境に関する事業

1月28日(木)に、子どものスポーツ環境に関する事業として、B&Gの中島さんに来校していただき、1年生で体育科の授業を実施しました。子ども達は楽しみながら、体力向上に取り組みました。笑顔いっぱい、元気いっぱいで体を動かして、心もうきうきしたようです。中島さん、お忙しい中、ありがとうございました。



校長のひとりごと

2月に入りました。今年度の登校日はあと31日です。6年生が柳津小学校で過ごせるのもあと31日ということになります。ここまで苦勞をかけてきた6年生ですから、何とか良い形で「卒業式」を迎えさせたいと強く思っています。

さて新型コロナウイルス感染症は一進一退を続けています。緊急事態宣言や県の要請があったとしても劇的に変化することは難しいと思いますが、少しずつ減少傾向に向かっているような気がします。ご存じのように、福島県でも不要不急の外出自粛要請を行っています。不要不急の外出自粛が一定の効果をあげているのかもしれませんが。

では「不要不急」とはどこまでを指すのでしょうか。『広辞苑』によれば「どうしても必要というわけでもなく、急いである必要もないこと」と記述してありました。しかし中には不急だが不要ではないものもあるでしょう。判断が難しいです。栃木県は外出自粛に関するQ&Aを作成しました。その中に下記のような記述がありました。

Q：不要不急とは、何ですか。

A：人によって何を指すかは異なりますが、「その日でないとだめなことかどうか」を目安にしてください。例えば、生活必需品を買うためにスーパーやコンビニに行くこと、医療機関への通院などは、必要なものといえます。

しかしこうも記述してありました。「外出自粛は、あくまでもお願いです。個人のご事情もありますので、最終的には各自にご判断をいただいています。」あくまで個人が問われています。

では私の場合はどうでしょうか。私はどちらかというと、休日は家で過ごすというよりは、外に出る方が好きです。気分転換と自分自身に心の栄養を吸収させること、新たな視点で仕事のことを考えられることなどが主な理由です。しかし最近は買い物と息子の送迎がほとんどになっています。やはり知らないうちにストレスが溜まっているような感じもなんとなくします。外食もいつ以来していないか覚えていません。ということで、ネットショップでおいしいものを頼んでストレス解消してみました。まずは鍋。いわきの「アンコウ鍋」。福岡の「もつ鍋」と「水炊き」。それぞれおいしかったです。次はスイーツにチャレンジしようかと思っていますが、家族からは無駄な出費をしないようにと優しくご指導をいただいています。

さてみなさんはどうでしょうか。不要不急の外出自粛要請というとその言葉だけでストレスを感じてしまうこともあるかもしれません。外出自粛要請が解除になったからといって、急にいろいろなことを再開する訳ではありませんが、やはり心は少し安定するかもしれません。子ども達にとってもそれは同じことだと思います。少しずつでも夜明けが見えることを、柳小の子ども達のためにも心の底から願っています。